

第11回運営推進会議

地域密着型通所介護 デイサービスセンターるぴなす

令和3年12月28日

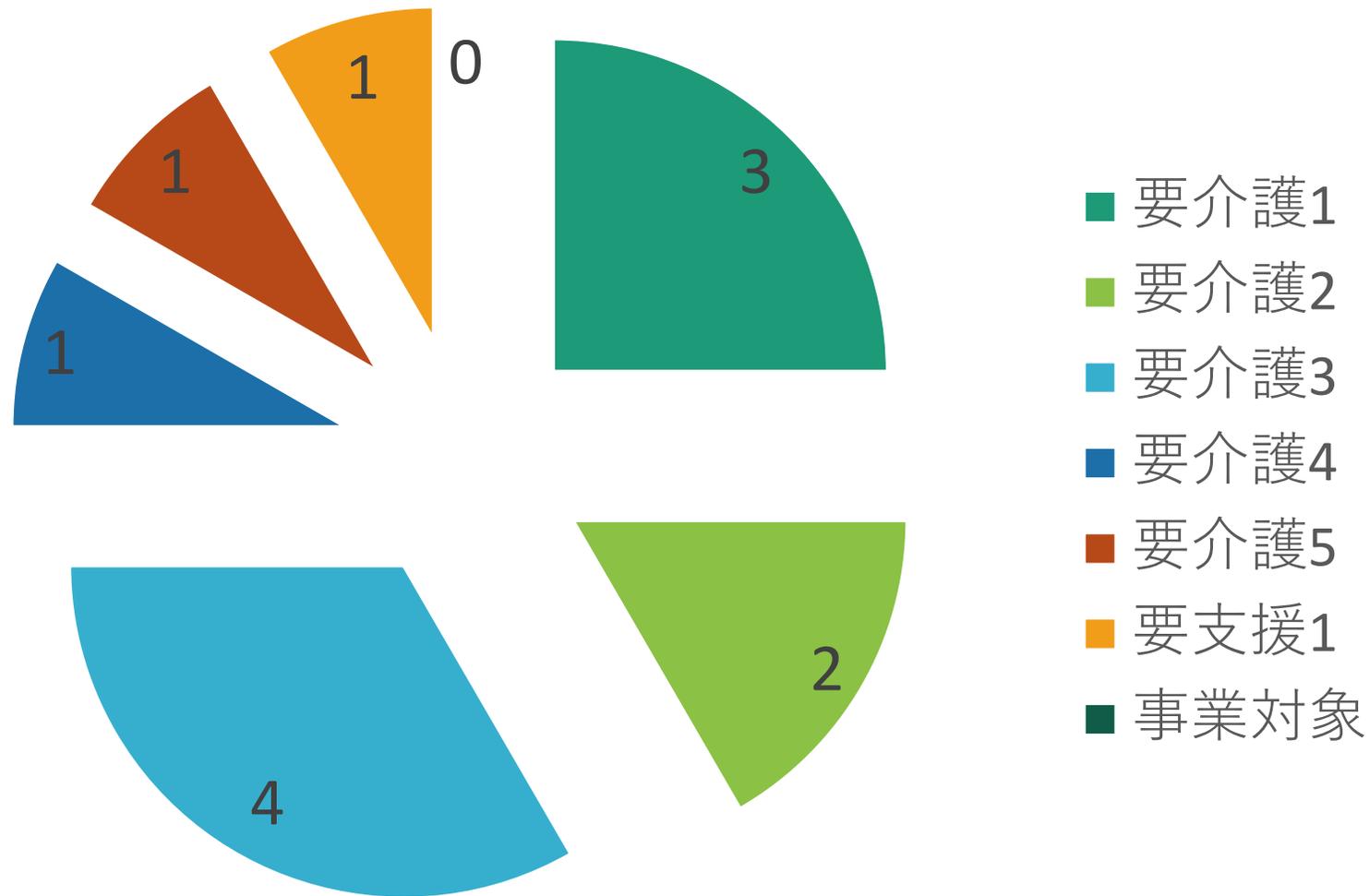
第11回運営推進会議

- るぴなすご利用者現況報告
- 活動報告
- その他質疑応答・要望等

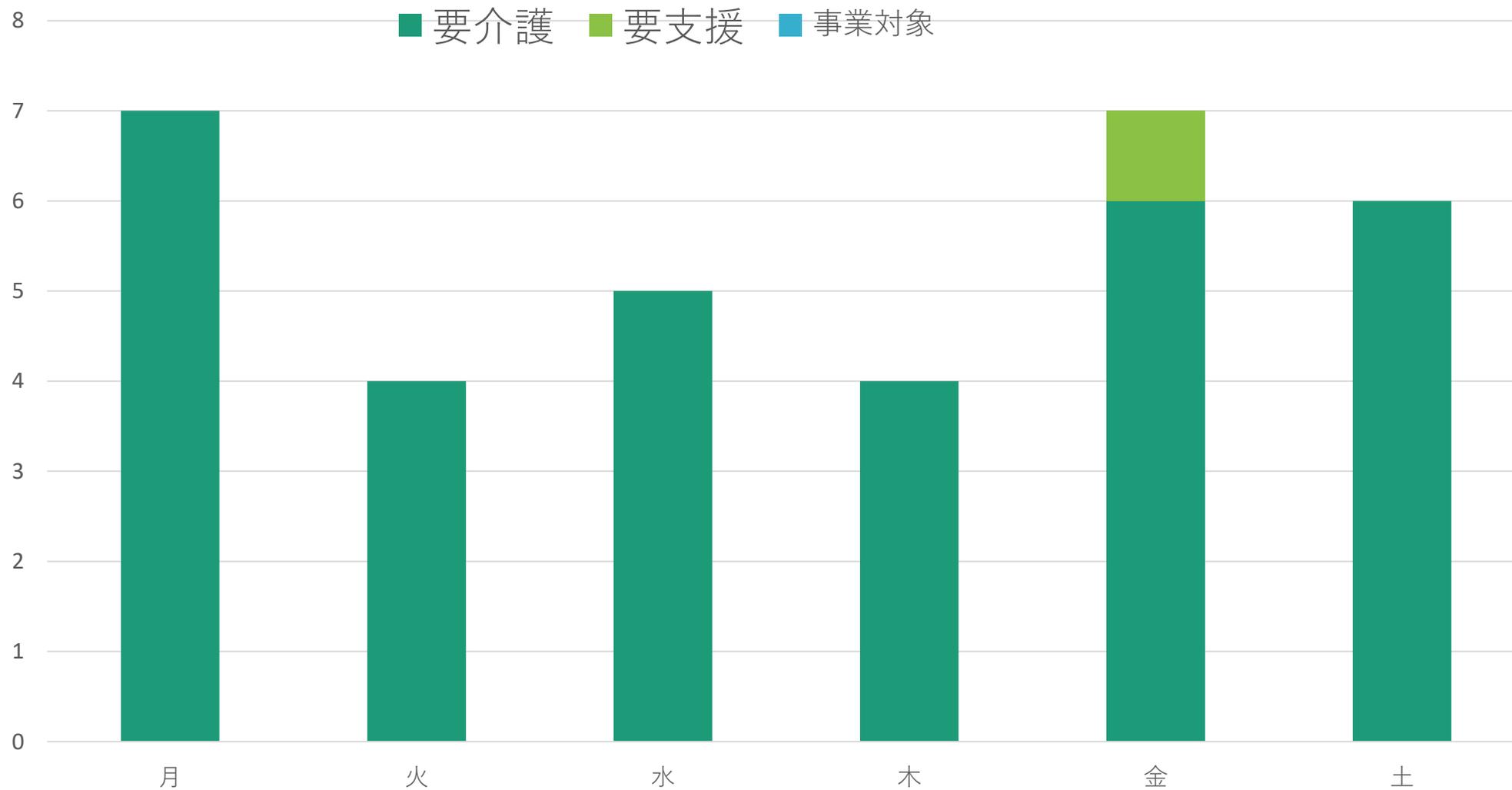
登録利用者状況

令和3年12月

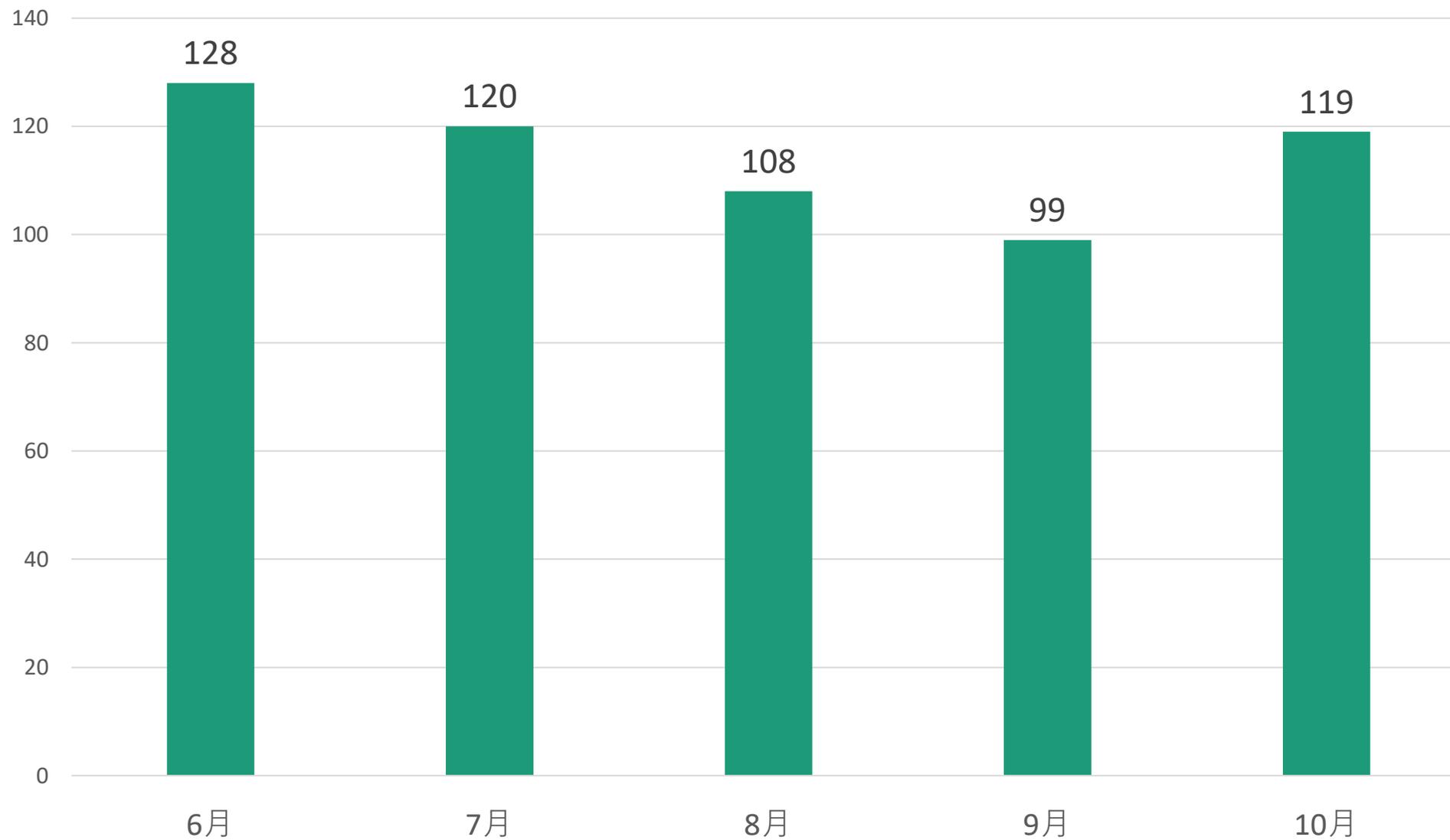
登録利用者数 12名



令和3年12月 曜日別利用者数



利用延べ回数



第11回運営推進会議

地域密着型通所介護デイサービスセンターるぴなす

開催日時：令和3年12月28日(水) 18:00～

出席者：自治会長・目黒様，民生委員・大嶋様，地域包括支援センター山潟・小石様
通所介護ご家族・山田様，法人代表・斎藤先生，法人総務・物江
通所介護管理者・遠藤，看護小規模管理者・中村

1 斎藤先生より挨拶

- ・日頃行っているケアを客観的に地域の方から見てもらい、気付きの場となり、質が向上するよう、自立・尊厳の維持向上を目指しています。
- ・新型コロナワクチン3回目が始まります。2回目接種した所で予約ができ、ピンクの封筒に2回の履歴があり、証明書になっています。

1 通所介護ご利用者現況報告

- ・登録利用者状況
- ・曜日別利用者数
- ・利用延べ回数・・・コロナの間2年くらい、利用控えなくほぼ通常通りのご利用だった。
 外食や外出はできなかったが、屋内で席など配慮しながら過ごした。

1 活動報告

○行事，日頃の様子をパワーポイントで写真を見て頂きながら報告する。

- ・ゲーム大会・・・るぴなす祭りが中止の為、新潟甚句を踊り、ゲーム大会，かき氷を食べた。
- ・かき氷・・・普段水分がなかなか摂れない方の夏の水分補給に役立った。
- ・矢車草の種蒔き・・・前に利用されていた方から頂いた種をまいた。
- ・干し柿づくり・・・名前を書いて干した。さわし柿も作った。
- ・畑で収穫したさつま芋を焼いて食べた。
- ・仕事で使っていたそろばんをした。
- ・歩いて通いたい利用者様、職員歩いて送迎している。
- ・るぴなす版人生ゲーム・・・そのマスに止まったらやる事が書かれており、ゲーム形式で楽しく体を動かせるようになっている。
- ・クリスマスツリー作り・・・各々考えて作った。自宅に持ち帰って飾って下さっている。
- ・曜日別のメンバーで写真を撮った。少人数だが、和気あいあい過ごしている。
- ・クリスマス・・・サンタがやって来た。

5、その他ご意見等

- ・感染の状況により、外出、祭り、幼稚園の園児・小学校との交流ができず、地域との交流が少ない。
- ・自治会婦人会で花を配っている。自治会の何人かで川沿いの庭の手入れをしている。堤防にあじさいを植える案があったが、木の根が堤防に悪いとの事で却下になった。草取りご協力ありがとうございます。地域の防災訓練も少ない人数で短時間で行う事となっている。お茶の間もできず、お茶飲みもない。集まって話すのを楽しみにしているのに。コロナうつ、ひきこもりが心配される。
- ・お茶の間に関しては、中央区でも様々。コロナ感染は怖い、弊害もあり難しい。
- ・民生委員はマスクをして訪問を継続している。元気のない高齢夫婦が気になっている。
- ・高志二丁目は、去年亡くなった人が多く、独居、要援護者は減っている。
- ・大雪の時、電話をして様子を聞くと、近所の方が除雪を手伝って下さっていた。
- ・自治会長他役員も玄関から道へ出るまでの除雪を手伝った。山コミのお互いさまネットでも、雪かき、中学生のゴミ出しは学年が変わっても引き継いでやっている。
- ・自治会長、地域の90歳の母と体が動かない娘宅で照明がつかないと困っていた為、一緒に買いに行き、気に入った物が見つかるまで何件もお店を回り喜ばれていた。
- ・お茶の間は、感染対策をとりながらなるべくやるようになる。お茶の間を個人でやっている所はその人だけなので継続が難しい。
- ・夜の茶の間の復活を望む人も多い。コロナは2類でまだ保健所管理だが、インフルエンザと同じ5類までになれば診療所で薬を出せ、夜の茶の間も可能になるでしょう。
- ・正月、人の行き来あり、顔を合わせて飲み食ベする事もある。引き続き感染予防に気を付けて行かなければならない。
- ・道が変わり信号が増えた為、道の混雑が長時間あり異常、車・バスが動かない。事故もある。交番署長も見に来てわかっている。



毎年るぴなすの種まきしています！！